

平成 12 年 11 月 15 日

各 位

会社名 南海プライウッド株式会社
代表者の 代表取締役
役職氏名 社 長 丸 山 修
(コード番号 7887 大証第二部)
連絡者 取締役総務部
氏 名 長兼経理部長 田 井 雅 士
TEL (087)825-3615(代表)

子会社設立に関するお知らせ

本日開催の当社取締役会決議に基づき、下記のとおり当社 95%出資による子会社を設立することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 子会社の概要

- | | |
|-------------------|--|
| (1) 商 号 | PT. NANKAI INDONESIA |
| (2) 代 表 者 名 | 取締役社長 植田幹夫(当社取締役資材本部副本部長兼海外事業部長) |
| (3) 所 在 地 | JL. Mayjen Soengkono, Gresik, East Java Indonesia |
| (4) 設 立 年 月 日 | 平成 12 年 12 月 15 日(予定) |
| (5) 主 な 事 業 の 内 容 | 木材加工業(モールディング及びラッピング) |
| (6) 決 算 日 | 年 1 回、毎年 12 月 31 日 |
| (7) 従 業 員 数 | 約 300 名 |
| (8) 主 な 事 業 所 | 所在地と同じ |
| (9) 資 本 の 額 | US\$2,000,000 相当のインドネシアルピア(約 216 百万円) |
| (10) 株 主 構 成 | 南海プライウッド(株) 95.0%、 ^{ヤン スリナディ} JAN SULINADI 5.0% |
| (11) 当社との関係の概要 | |
| 資本関係 | 当社が 95.0%(US\$1,900,000)を直接保有。 |
| 人的関係 | 当社役員 2 名及び従業員 5 名を当該子会社の取締役として派遣。 |
| 取引関係 | 当社の原材料及び製品の生産を当該子会社に委託。 |
| 資金援助 | 当社が US\$5,400,000(概算)を直接融資。 |

2. 子会社設立の理由

当社が原材料として使用する南洋材は、原木あるいは一次加工を施した状態のものをインドネシア及びマレーシアから殆ど直接仕入れておりますが、現地の社会情勢や資源の枯渇問題等に起因して、価格及び数量面で安定した調達ルートを確立することが、重要な経営課題となっております。

この度、インドネシアにおいて HPH(森林伐採権)を保有し、自らも製材工場と木材加工工場を営んでいる JAN SULINADI(ヤン スリナディ)氏の協力を得て、安価で良質な原材料を調達することが可能になりましたので、合併で会社を設立することとしました。

3. 今後の日程(予定)

- | | |
|-----------------------|-------------------------------------|
| 平成 12 年 12 月 15 日(予定) | 会社設立登記 |
| 平成 13 年 4 月 下旬 | モールディングの生産開始(月産 400m ³) |
| 平成 14 年 4 月 月上旬 | ラッピングの生産開始(月産 800m ³) |

4. 今後の業績予想及び当社業績、連結業績に与える影響

既存の調達拠点に比べ、約20%前後も安価な原材料が調達可能になることに加え、平成14年度からは付加価値の高いラッピング(完成品)の生産も行う予定にしており、業績に与える影響は次のようになるものと試算しております。また、当社の必要資金(US\$7,300,000)は全額銀行借入れにより調達する方針であります。

注) 外貨の換算に用いた為替レートは1US\$=108円、1US\$=8,500RP。

[単位:百万円]

< 当該子会社の業績 >

	(平成12年度)	(平成13年度)	(平成14年度)
売上高		320	655
営業利益	5	2	110
経常利益	8	12	100

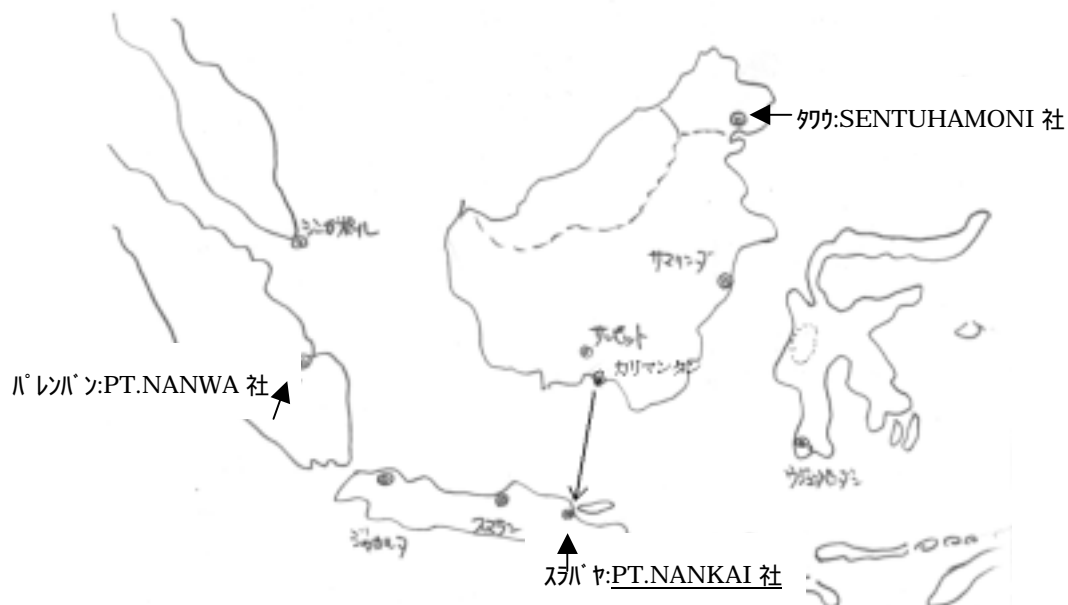
< 当社業績に与える影響(既存価格との比較) >

	(平成12年度)	(平成13年度)	(平成14年度)
売上高			
営業利益		45	208
経常利益	9	18	190

< 連結業績に与える影響(+) >

	(平成12年度)	(平成13年度)	(平成14年度)
売上高			
営業利益	5	43	318
経常利益	17	6	290

5. 地図



以上